

目次

I	調査概要	1
II	調査回答者の属性	5
1	第1回アンケートの回答者	7
2	第2回アンケートの回答者	11
III	調査結果	17
1	第1回アンケートの調査結果	19
1.1	自転車の利用状況及び自転車走行ルール等の認識について	21
(1)	自転車の利用状況	21
(2)	自転車の主な利用目的	23
(3)	自転車事故対象損害賠償保険の加入状況	26
(4)	ヘルメットの着用状況	29
(5)	ヘルメットを着用しない理由	31
(6)	自転車利用やヘルメット着用についての考え	33
(7)	自転車利用に関する交通ルールの認知状況	37
(8)	自転車利用に関する交通ルールの遵守状況	39
1.2	文化芸術について	49
(1)	過去1年間の、鑑賞した文化芸術の状況	49
(2)	過去1年間の、文化芸術に関わる活動の状況	51
(3)	文化芸術への興味	53
(4)	興味を持っている芸術文化活動のジャンル	57
(5)	文化芸術の鑑賞・活動時に重視するポイント	58
(6)	川崎市文化施設の認知・利用状況	64
(7)	身近に感じる文化芸術について	70
1.3	特別市（特別自治市）について	71
(1)	「特別市（特別自治市）」の認知状況	71
(2)	「特別市（特別自治市）」の認知経路	73
(3)	「特別市（特別自治市）」について知りたいこと	75
(4)	「政令指定都市」について	77
(5)	取組や事務の一本化について	83
1.4	新型コロナウイルス感染症について	86

2 第2回アンケートの調査結果	89
2.1 定住状況について	91
(1) 居住年数	91
(2) 定住意向	94
(3) 転居意向の理由	96
(4) 転居先の希望	97
2.2 生活環境の評価について	99
(1) 生活環境の満足度	99
(2) 総合的な生活環境の満足度	109
2.3 関心ごとと行動範囲について	112
(1) 関心を持っていること	112
(2) 行動範囲	115
2.4 市政に対する評価と要望について	120
(1) 市政の仕事でよくやっていると思うこと	120
(2) 市政の仕事で今後特に力を入れてほしいこと	122
(3) 施策や事業の総合的な満足度	124
2.5 川崎市の都市交通について	127
(1) 鉄道の利用頻度	127
(2) 最もよく利用する鉄道路線と利用目的	130
(3) 市内の鉄道利用において不満に感じること	133
(4) 市内の路線バスの利用頻度	135
(5) 最もよく利用するバス会社と利用目的	138
(6) 市内の路線バス利用において不満に感じること	140
(7) 自動車の所有状況	143
(8) 自動車の利用頻度	145
(9) 自動車の利用目的	148
(10) 今よりもアクセスが向上すると良いと思う場所	150
(11) 市の交通政策について	154
2.6 川崎市が発行する説明資料・広報等の新しい体裁について.....	163
(1) デジタル機器の保有・利用状況	163
(2) 市の広報物や広報媒体の認知・利用状況	168

(3) 情報の入手方法	172
(4) 行政に関する情報についての考え	178
(5) 市が作成する「説明資料・広報等」についての考え	181
(6) 市が作成する「説明資料・広報等」の改善案について	184
(7) 市が作成する「説明資料・広報等」の見やすさについて	190
(8) デジタル機器で資料を閲覧するときに最重視すること	192
2.7 新型コロナウイルス感染症について	194
IV 調査票	199

I 調查概要

1 調査目的

「かわさき市民アンケート」は、昭和 50(1975)年度から毎年 1 回 1,500 人を対象として行っていた「市民意識実態調査」を、より多くのテーマ、より多くの対象に調査するため、調査回数を年 2 回、各回 3,000 人の市民を対象にした調査に拡充し、名称を変更して平成 18(2006)年度から実施することとしたものである。

昭和 50(1975)年度から継続的に行ってきた市民の定住状況、生活環境の評価、市政に対する評価と要望等に加えて、市民に関するいくつかのテーマについて、市民の生活意識や行政に対する意識を調査し、市政運営や政策立案の参考資料とすることを目的として実施した。

2 調査方法

- | | |
|------------|--|
| (1) 調査の地域 | 川崎市全域 |
| (2) 調査の対象者 | 川崎市在住の満 18 歳以上の個人 |
| (3) 標本の抽出 | 第 1 回 インターネットモニター登録者から事前調査により抽出
第 2 回 住民基本台帳からの層化無作為抽出 |
| (4) 標本数 | 第 1 回 1,500 標本回収まで実施
第 2 回 3,000 標本(令和 5(2023)年 9 月抽出) |
| (5) 調査方法 | 第 1 回 インターネット調査*
第 2 回 郵送調査(郵送配布一郵送回収・はがき督促を 1 回) |
| (6) 調査期間 | 第 1 回 令和 5(2023)年 8 月 25 日(金)～9 月 5 日(火)
第 2 回 令和 5(2023)年 10 月 31 日(火)～12 月 8 日(金) |
| (7) 調査委託機関 | 株式会社総合企画 |

*インターネット調査は、対象者を母集団から無作為抽出しているものではないため、回答者の属性に偏りが出ます。回答傾向から課題を発見するプリテストに適した調査方法です。

3 調査項目

◎第 1 回

<調査テーマ>	<問番号>
(1) 自転車の利用状況及び自転車走行ルール等の認識について	(Q1～Q8)
(2) 文化芸術について	(Q9～Q15)
(3) 特別市(特別自治市)について	(Q16～Q20)
(4) 新型コロナウイルス感染症について	(Q21)

◎第 2 回

<調査テーマ>	<問番号>
(1) 定住状況について	(問 1～問 4)
(2) 生活環境の評価について	(問 5～問 6)
(3) 関心ごとと行動範囲について	(問 7～問 8)
(4) 市政に対する評価と要望について	(問 9～問 11)
(5) 川崎市の都市交通について	(問 12～問 22)
(6) 川崎市が発行する説明資料・広報等の新しい体裁について	(問 23～問 30)
(7) 新型コロナウイルス感染症について	(問 31)

4 回収状況

	第1回	第2回
(1) 標本数	1,500 標本回収まで	3,000 標本
(2) 有効回収数	1,500	1,491
(3) 有効回収率		49.7%

5 報告書の見方

- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入してある。したがって、図表中の数値の合計が100.0%にならない場合や、複数の項目の数値の合計が本文中の数値と一致しない場合がある。
- (2) 基数となるべき実数(n)は、設問に対する回答者数である。
- (3) 回答の比率(%)は、その質問の回答者数を基数として算出している。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがある。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している。
- (5) 回答者数が30未満と小さいものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考として示すにとどめる。

6 標本誤差 ※標本誤差は、無作為抽出を実施した第2回調査にのみ適用される。

標本誤差は次式で得られ、①比率算出の基数(n)、②回答の比率(p)によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N=母数集団 (川崎市の18歳以上人口)
n=比率算出の基数 (回答者数)
p=回答の比率 (%)

今回の調査結果の標本誤差は下記のようなになる。

回答比率(p) 基数(n)	10%または 90%程度	20%または 80%程度	30%または 70%程度	40%または 60%程度	50%程度
2,000	±1.34%	±1.79%	±2.05%	±2.19%	±2.24%
1,491	±1.55%	±2.07%	±2.37%	±2.54%	±2.59%
1,000	±1.90%	±2.53%	±2.90%	±3.10%	±3.16%
500	±2.68%	±3.58%	±4.10%	±4.38%	±4.47%
200	±4.24%	±5.66%	±6.48%	±6.93%	±7.07%
100	±6.00%	±8.00%	±9.17%	±9.80%	±10.00%
30	±10.95%	±14.61%	±16.73%	±17.89%	±18.26%

※上表は $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$ として算出している。なお、この表の計算式の信頼度は95%である。

注/この表の見方

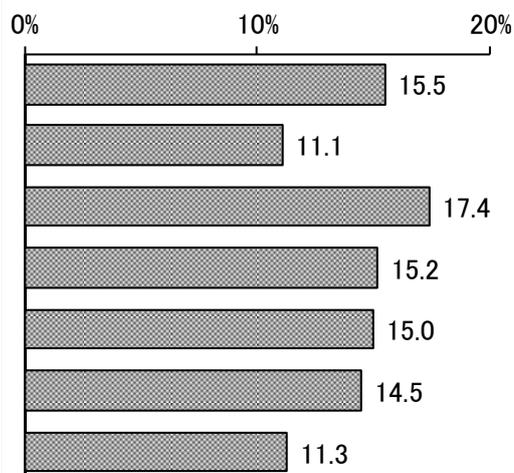
標本誤差とは、今回(第2回調査)のように全体(母集団)の中から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあり、その誤差のことをいう。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なるが、その誤差を数学的に計算することが可能である。その計算式を今回の調査に当てはめて算出したのが、上記の表である。見方としては、例えば、「ある設問の回答者数が2,000人であり、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.19%以内(57.81~62.19%)である」とみることができる。

II 調査回答者の属性

1 第1回アンケートの回答者

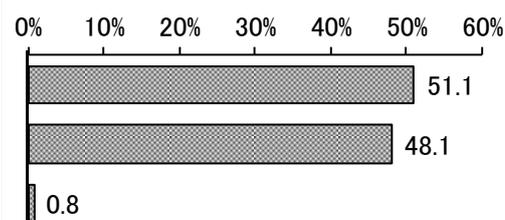
1.1 居住区

	基数(人)	構成比(%)
1 川崎区	233	15.5
2 幸区	166	11.1
3 中原区	261	17.4
4 高津区	228	15.2
5 宮前区	225	15.0
6 多摩区	217	14.5
7 麻生区	170	11.3
全 体	1,500	100.0



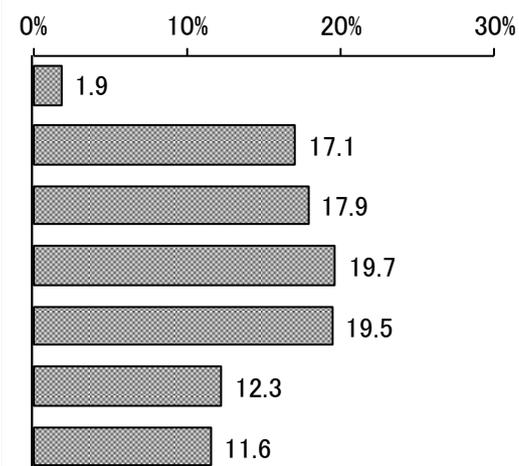
1.2 性別

	基数(人)	構成比(%)
1 男性	766	51.1
2 女性	722	48.1
3 選べない・答えたくない	12	0.8
全 体	1,500	100.0



1.3 年齢

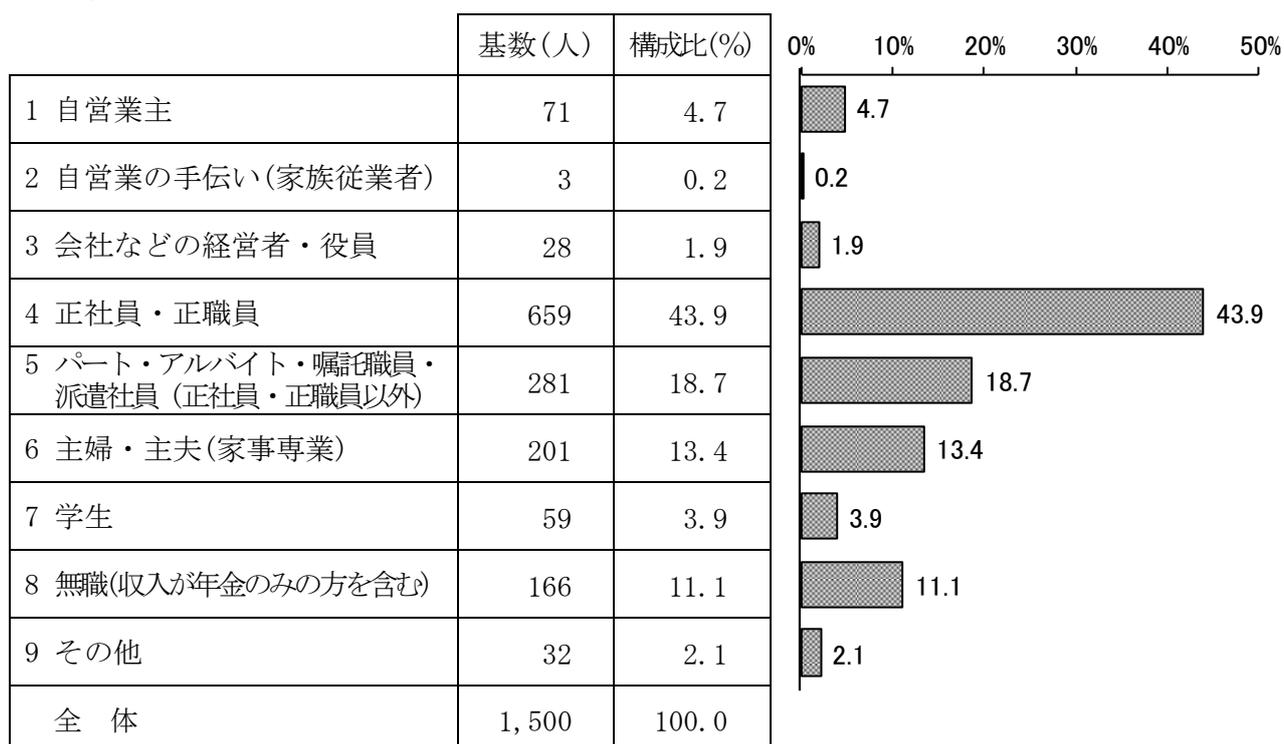
	基数(人)	構成比(%)
1 18～19 歳	29	1.9
2 20～29 歳	256	17.1
3 30～39 歳	269	17.9
4 40～49 歳	295	19.7
5 50～59 歳	293	19.5
6 60～69 歳	184	12.3
7 70～79 歳	174	11.6
全 体	1,500	100.0



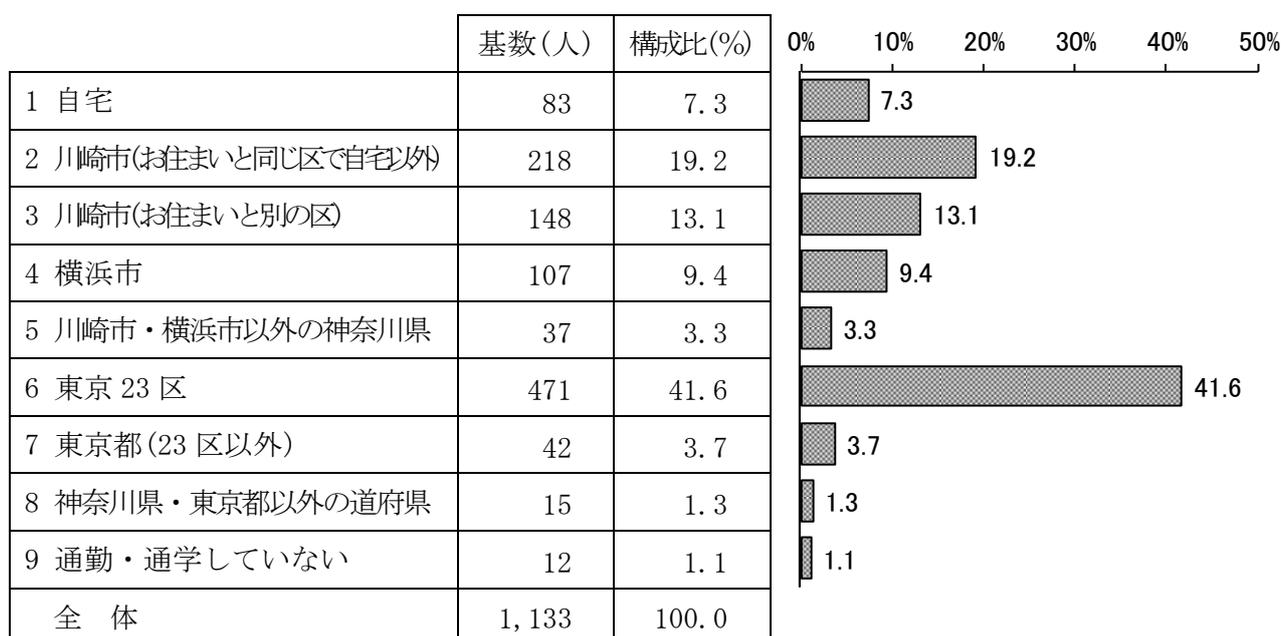
1.4 婚姻



1.5 職業

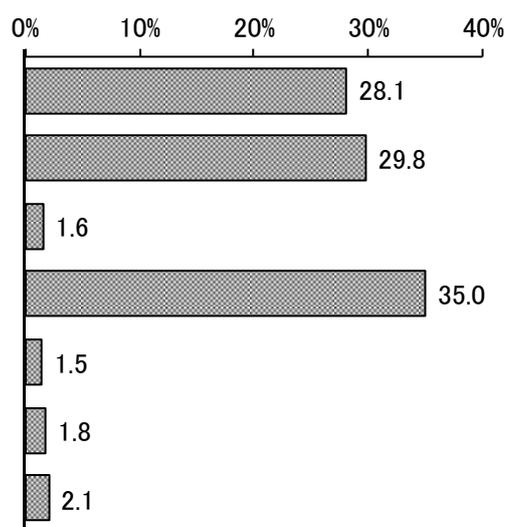


1.6 通勤・通学先の地域



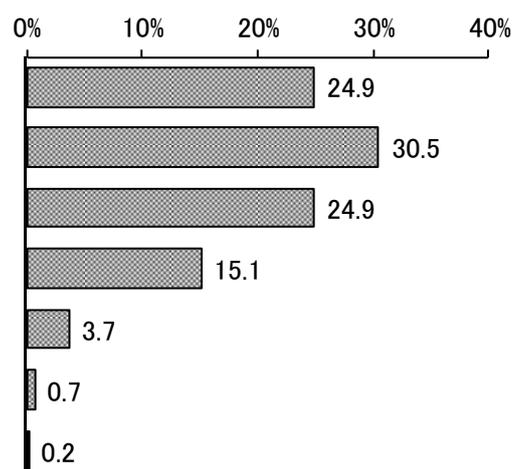
1.7 住居形態

	基数(人)	構成比(%)
1 持ち家(一戸建)	422	28.1
2 持ち家(マンションなどの集合住宅)	447	29.8
3 賃貸住宅(一戸建)	24	1.6
4 賃貸住宅(マンション・アパートなどの一般的な民間の集合住宅)	525	35.0
5 市営住宅や県営住宅などの公営住宅	23	1.5
6 社宅・寮・公務員住宅	27	1.8
7 その他	32	2.1
全 体	1,500	100.0



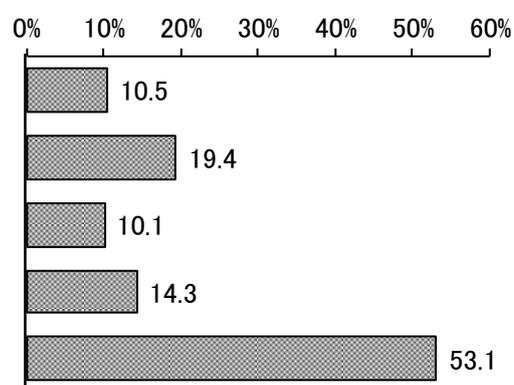
1.8 同居人数

	基数(人)	構成比(%)
1 1人	374	24.9
2 2人	457	30.5
3 3人	374	24.9
4 4人	227	15.1
5 5人	55	3.7
6 6人	10	0.7
7 7人以上	3	0.2
全 体	1,500	100.0



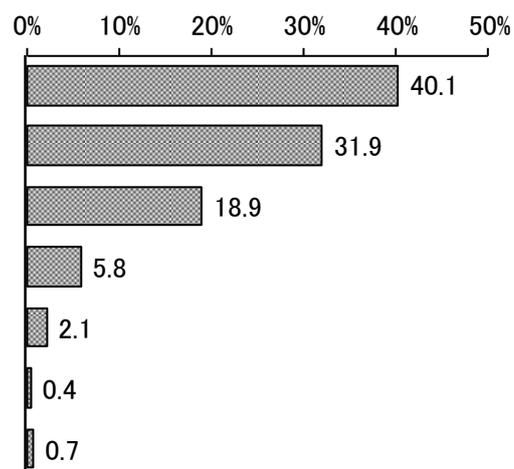
1.9 同居状況(複数回答)

	基数(人)	構成比(%)
1 未就学児	118	10.5
2 小学生・中学生・高校生	218	19.4
3 短大生・専門学校生・大学生・大学院生	114	10.1
4 75歳以上の方	161	14.3
5 上記に当てはまるものはいない	598	53.1
全 体	1,126	-



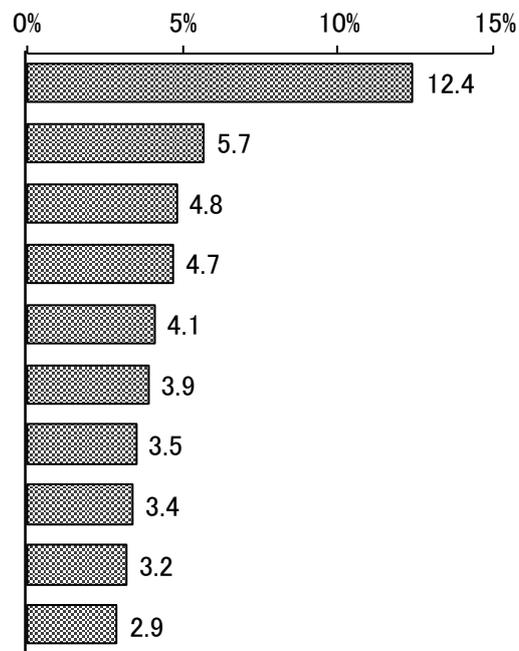
1.10 最寄り駅（鉄道会社）

	基数(人)	構成比(%)
1 JR	601	40.1
2 東急電鉄	479	31.9
3 小田急電鉄	284	18.9
4 京急電鉄	87	5.8
5 京王電鉄	32	2.1
6 その他	6	0.4
7 利用しない	11	0.7
全体	1,500	100.0



1.11 最寄り駅（上位10駅）

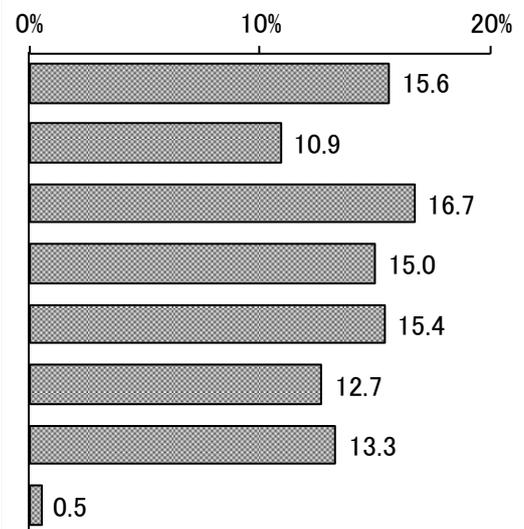
	基数(人)	構成比(%)
1 川崎（JR）	186	12.4
2 新百合ヶ丘	85	5.7
3 武蔵新城	72	4.8
4 溝の口（東急）	71	4.7
5 鷺沼	62	4.1
6 武蔵小杉（東急）	58	3.9
7 元住吉	53	3.5
8 宮前平	51	3.4
9 新川崎	48	3.2
10 武蔵中原	44	2.9
全体	1,500	100.0



2 第2回アンケートの回答者

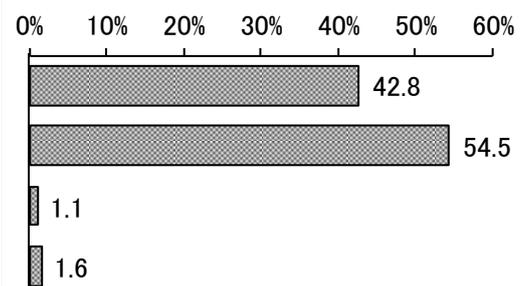
2.1 居住区

	基数(人)	構成比(%)
1 川崎区	232	15.6
2 幸区	162	10.9
3 中原区	249	16.7
4 高津区	223	15.0
5 宮前区	230	15.4
6 多摩区	189	12.7
7 麻生区	198	13.3
8 無回答	8	0.5
全 体	1,491	100.0



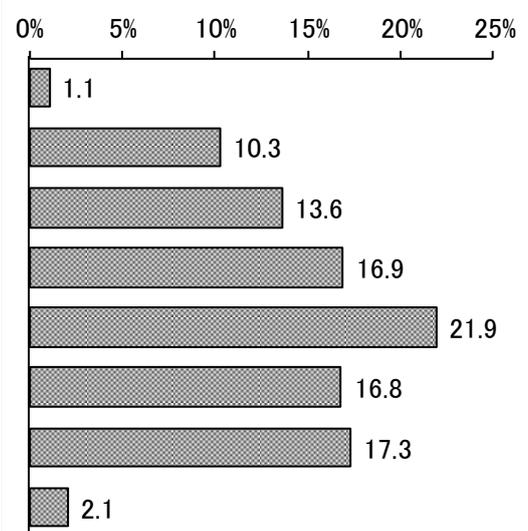
2.2 性別

	基数(人)	構成比(%)
1 男性	638	42.8
2 女性	813	54.5
3 選べない・答えたくない	16	1.1
4 無回答	24	1.6
全 体	1,491	100.0



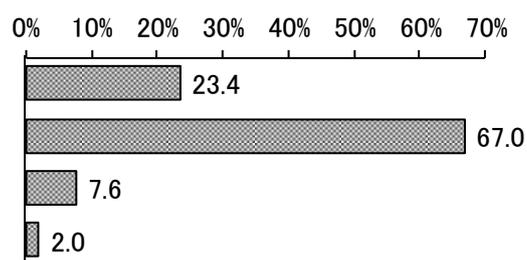
2.3 年齢

	基数(人)	構成比(%)
1 18～19 歳	16	1.1
2 20～29 歳	153	10.3
3 30～39 歳	203	13.6
4 40～49 歳	252	16.9
5 50～59 歳	327	21.9
6 60～69 歳	250	16.8
7 70 歳以上	258	17.3
8 無回答	32	2.1
全 体	1,491	100.0



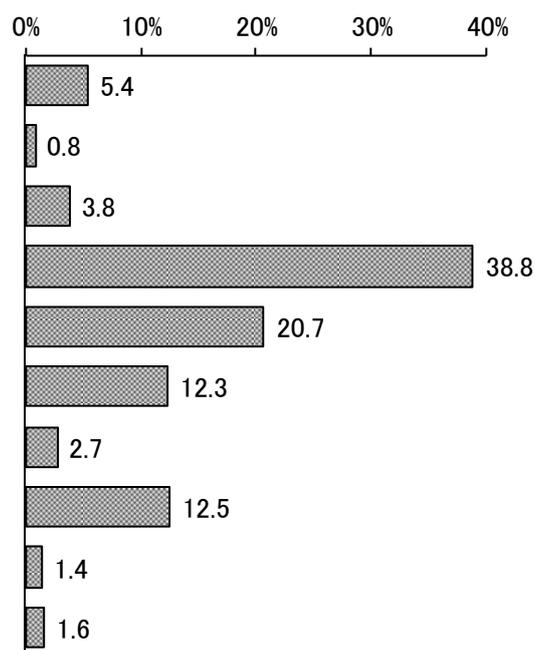
2.4 婚姻

	基数(人)	構成比(%)
1 結婚したことがない	349	23.4
2 結婚している	999	67.0
3 結婚したことはあるが、今は独身	113	7.6
4 無回答	30	2.0
全 体	1,491	100.0



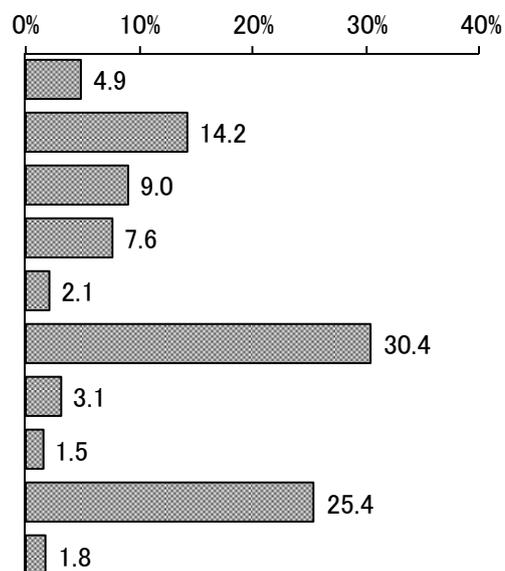
2.5 職業

	基数(人)	構成比(%)
1 自営業主	80	5.4
2 自営業の手伝い(家族従業者)	12	0.8
3 会社などの経営者・役員	56	3.8
4 正社員・正職員	578	38.8
5 パート・アルバイト・嘱託職員・派遣社員(正社員・正職員以外)	308	20.7
6 主婦・主夫(家事専業)	184	12.3
7 学生	41	2.7
8 無職(収入が年金のみの方を含む)	187	12.5
9 その他	21	1.4
10 無回答	24	1.6
全 体	1,491	100.0

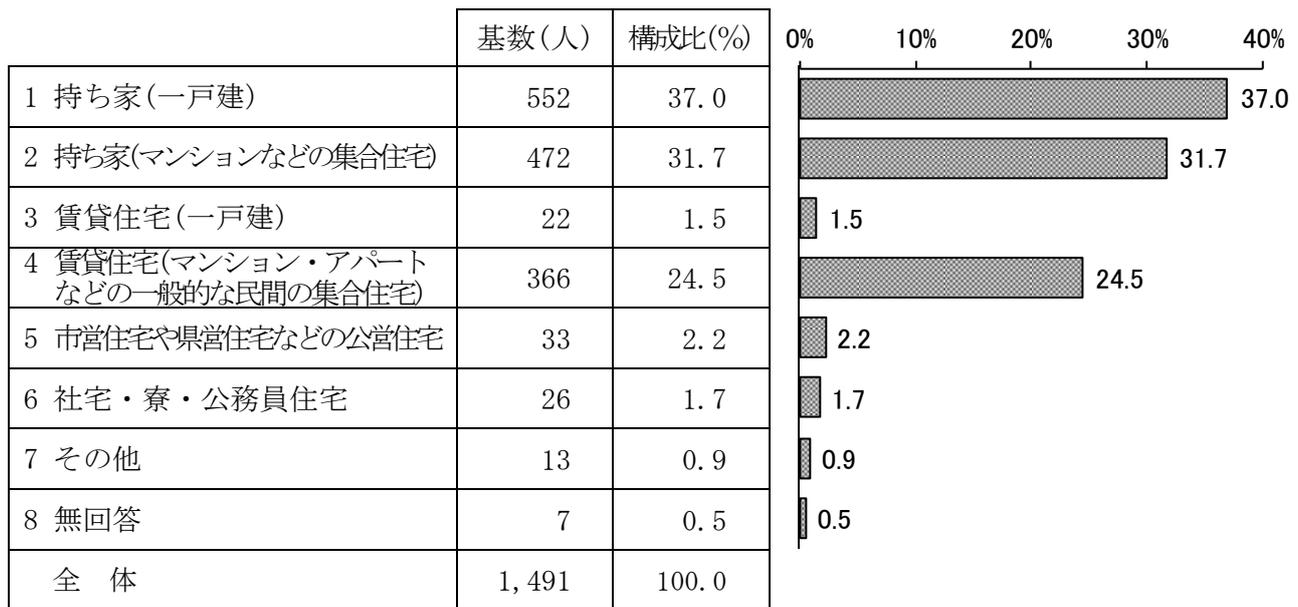


2.6 通勤・通学先の地域

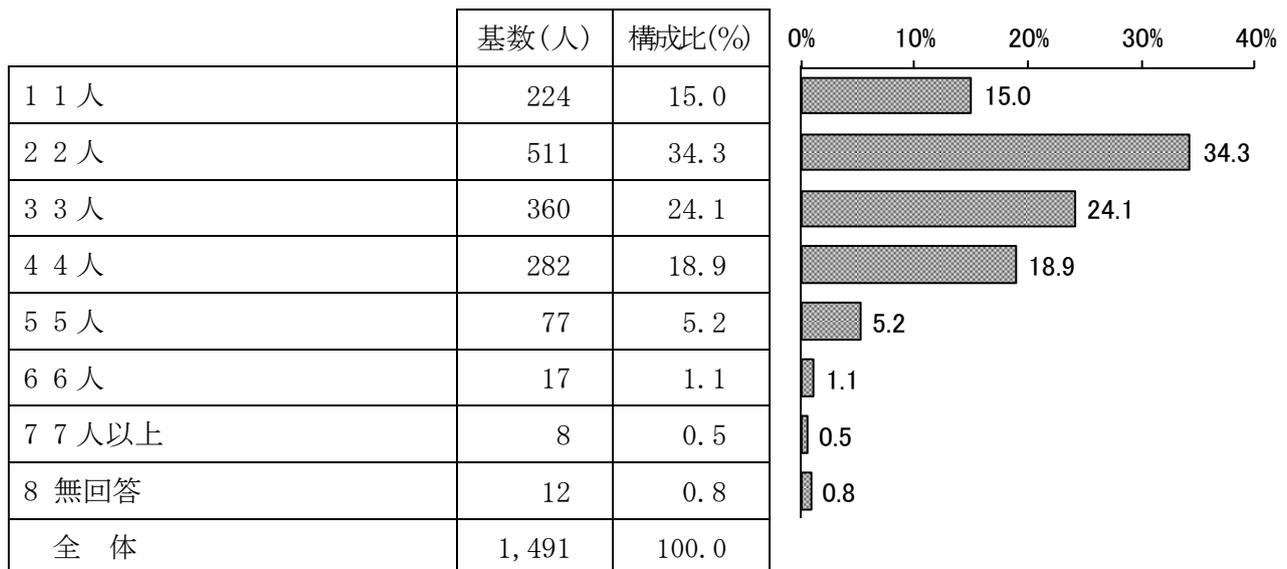
	基数(人)	構成比(%)
1 自宅	73	4.9
2 川崎市(お住まいと同じ区で自宅以外)	211	14.2
3 川崎市(お住まいと別の区)	134	9.0
4 横浜市	113	7.6
5 川崎市・横浜市以外の神奈川県	31	2.1
6 東京 23 区	454	30.4
7 東京都(23 区以外)	46	3.1
8 神奈川県・東京都以外の道府県	23	1.5
9 勤め先、通学先はない	379	25.4
10 無回答	27	1.8
全 体	1,491	100.0



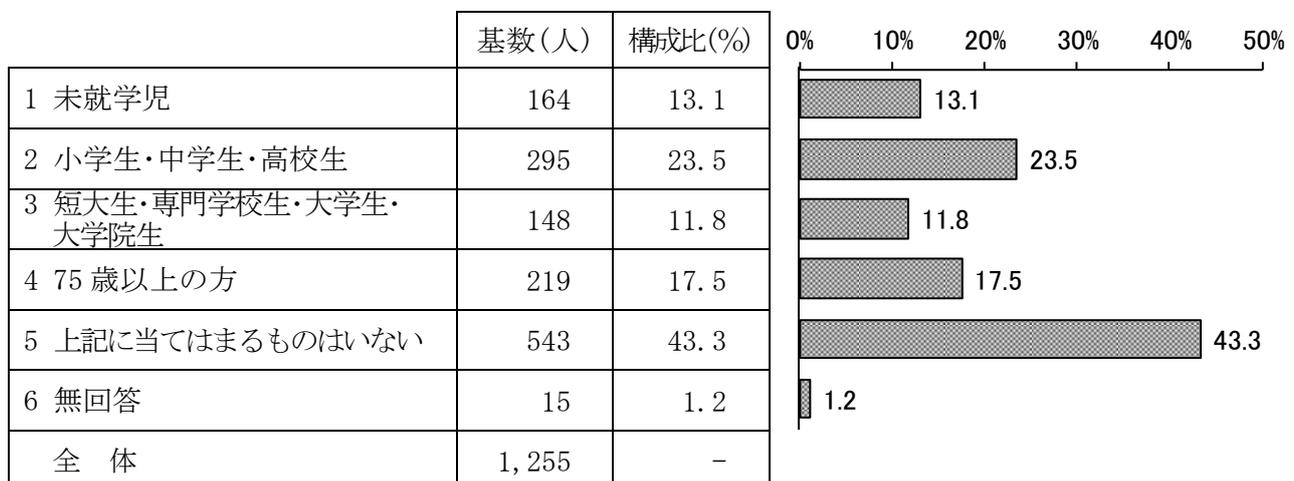
2.7 住居形態



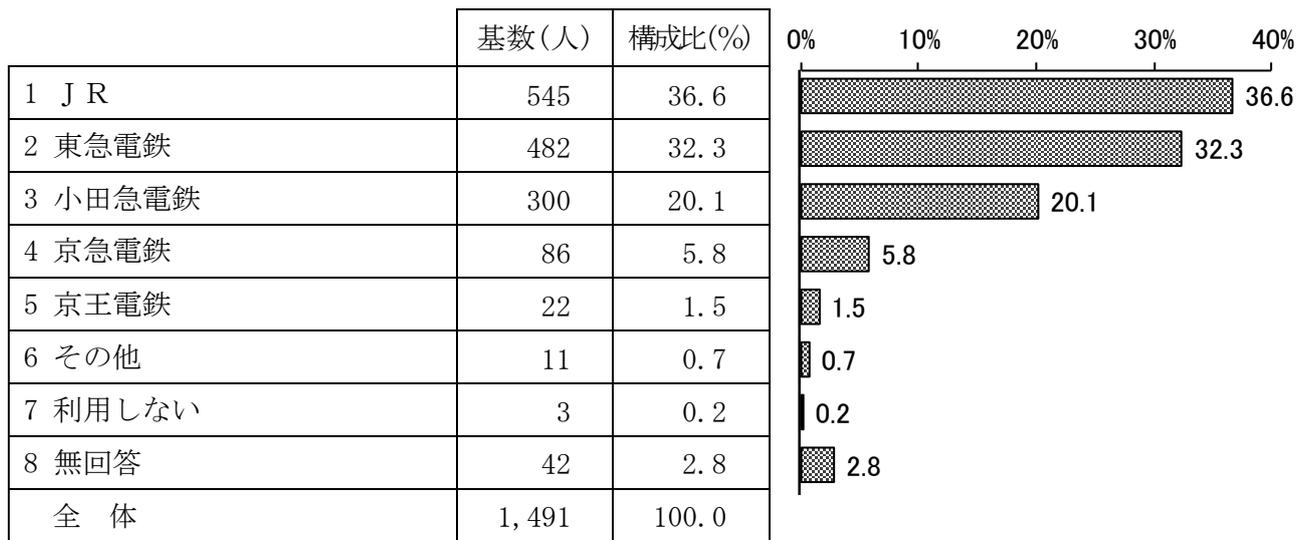
2.8 同居人数



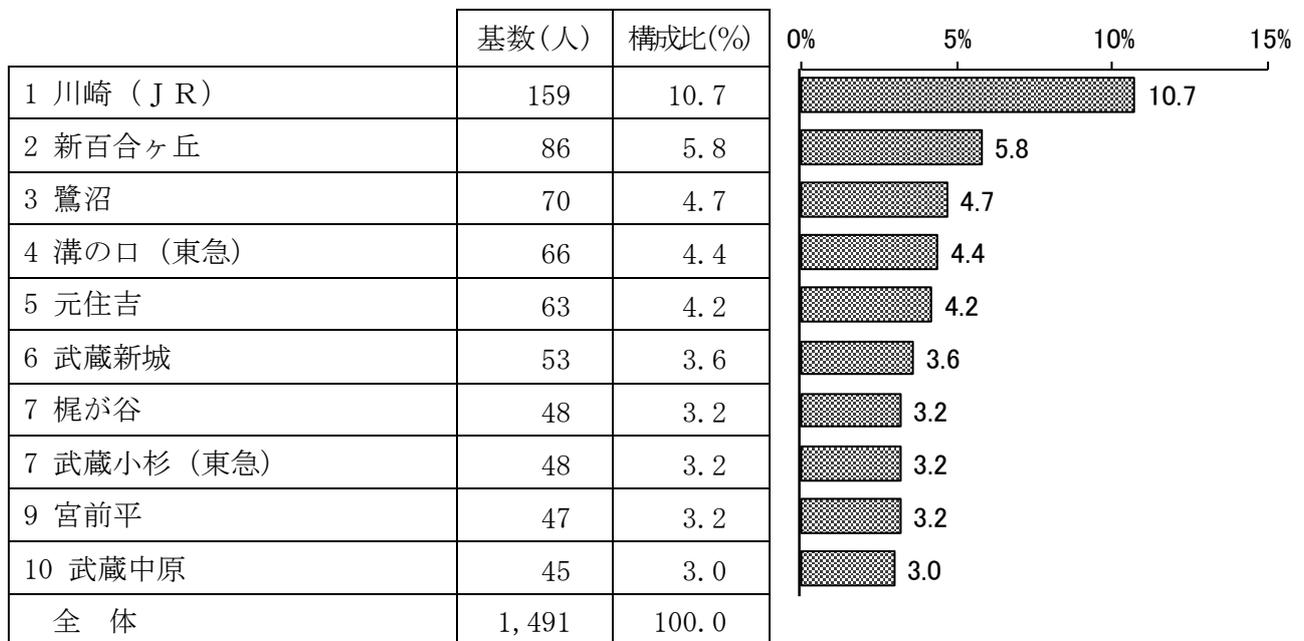
2.9 同居状況(複数回答)



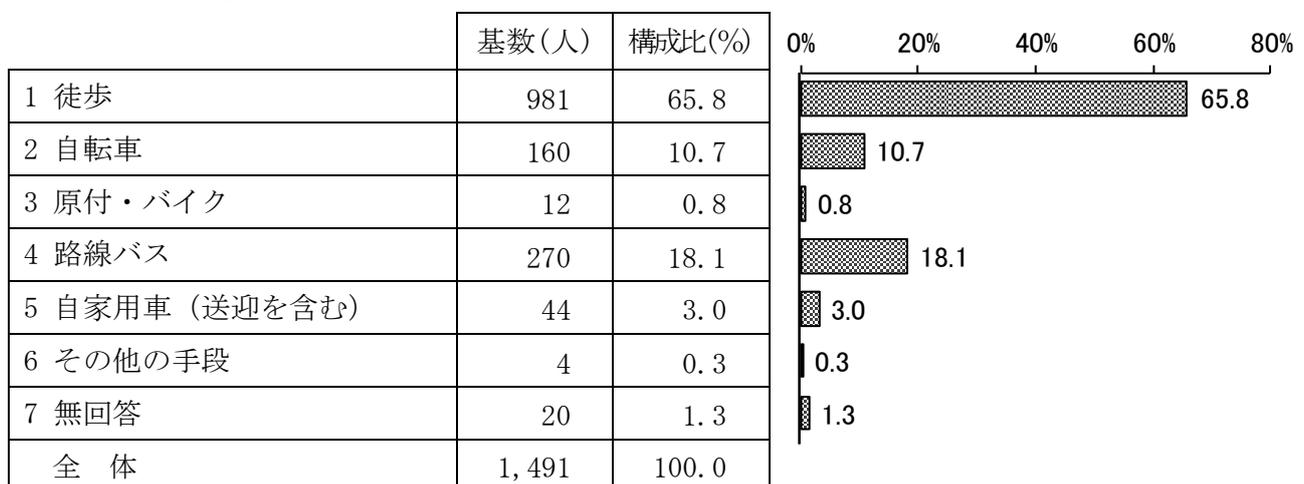
2.10 最寄り駅（鉄道会社）



2.11 最寄り駅（上位10駅）



2.12 自宅から最寄り駅までの主な移動手段



2.13 自宅から最寄り駅までの所要時間（徒歩の場合）

